



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 株式会社アエリア 上場取引所 大  
 コード番号 3758 URL <http://www.aeria.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小林 祐介  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理本部長 (氏名)清水 明 TEL 03-3587-9574  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	3,101	△19.7	△319	—	△338	—	△328	—
23年12月期第2四半期	3,862	30.8	204	—	183	—	△79	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 △299百万円(—%) 23年12月期第2四半期 0百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	△6,311 69	— —
23年12月期第2四半期	△1,399 89	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	6,461	4,588	59.4
23年12月期	7,007	5,664	69.1

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 3,838百万円 23年12月期 4,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0 00	—	2,200 00	2,200 00
24年12月期	—	0 00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	8.0	150 595.8	—	140	—	100	—	1,919 53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他(詳細は【添付資料】P. 4「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。)

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 ー社 除外 ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	67,992株	23年12月期	67,992株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	17,220株	23年12月期	10,796株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	52,096株	23年12月期2Q	57,106株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	4
4. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) セグメント情報 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	13
(7) 重要な後発事象 .....	13

※ 当社では、個人投資家向けの皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年6月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から持ち直しつつあるものの、欧州の一部の国々における財政・金融不安等や今夏の電力供給不足による事業活動への影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属するオンラインゲーム関連市場は、従来のPCオンラインゲームに加え、スマートフォンやタブレット端末の普及による利用者数の拡大を背景に、引き続き順調に成長を続けております。これに伴って、Android/iOSをはじめとするプラットフォームの多様化が進み、各社の提供コンテンツやアプリケーションサービスはますます複雑化・高度化する傾向にあるなど、企業間におけるユーザー獲得競争は今後も激化するものと予測されます。

このような環境のなか、当社グループは国内及び海外におけるオンラインゲームの配信・運営事業を強化し、幅広いユーザーへ向けたクオリティの高いサービスを提供してまいりました。

平成24年6月の累計登録会員数は3,400万人を突破し、順調に事業規模を拡大しております。

更に、スマートフォンを含むモバイルコンテンツの開発分野にも注力し、各ライセンスと協力を深めながら、多様化する顧客ニーズに合ったサービスの提供に努めてまいりました。

また、前連結会計年度からゲーム開発事業を連結除外したことにより当第2四半期連結累計期間において売上高の減少要因となっております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高3,101,545千円(前年同期比19.7%減少)、営業損失319,001千円(前年同期は営業利益204,939千円)、経常損失338,221千円(前年同期は経常利益183,385千円)、四半期純損失328,813千円(前年同期は四半期純損失79,942千円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。変更の内容については、「4 四半期連結財務諸表 (5)セグメント情報等」の「3 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。このため、前年同期比較においては、前年度実績を変更後の区分に組み替えております。

#### (オンラインゲーム事業)

オンラインゲーム事業につきましては、当社及び連結子会社でありますAeria Games & Entertainment, Inc.を中心に国内・海外でオンラインゲームの配信を行っており、平成24年6月には累計登録会員数が3,400万人を突破するなど、順調な成長を続けております。

但し、広告宣伝費等の積極的な先行投資により費用が増加し営業損失となっております。

以上の結果、売上高は2,623,200千円(前年同期比6.1%増加)、営業損失は334,475千円(前年同期は営業利益8,781千円)となりました。

#### (ITサービス事業)

ITサービス事業につきましては、インターネットの普及に伴いデータサービス事業を行う株式会社エアネット並びにネットワークエンジニアの派遣を行う株式会社スリーエスは共に安定した収益を獲得しております。

以上の結果、売上高は554,343千円(前年同期比9.4%減少)、営業利益は39,920千円(前年同期は営業利益34,482千円)となりました。

#### (その他事業)

その他事業につきましては、売上高7,307千円(前年同期比74.7%減少)、営業損失23,155千円(前年同期は営業利益11,180千円)となりました。なお、当第2四半期連結累計期間において、株式会社アエリアエステートが所有する固定資産を譲渡したことにより83,695千円の特別利益を計上しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、6,461,383千円で、前連結会計年度末に比べ546,549千円減少いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ51,981千円増加し、4,130,761千円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べ598,531千円減少し2,330,621千円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ172,393千円増加し、1,380,131千円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ357,849千円増加し、493,123千円となりました。

純資産につきましては、自己株式の買付等に伴い、1,076,792千円減少し、4,588,128千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ377,511千円増加し、2,852,119千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は314,947千円(前年同期は502,679千円の増加)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失、減損損失及び減価償却費があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は489,301千円(前年同期は438,458千円の減少)となりました。これは主に子会社による不動産の売却があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は449,433千円(前年同期は97,680千円の減少)となりました。これは主に自己株式の取得及び子会社による転換社債型新株予約権付社債の発行並びに短期借入金の返済があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年2月14日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,474,608	2,855,119
受取手形及び売掛金	484,729	451,997
商品	792	1,447
仕掛品	143	—
短期貸付金	614,000	614,000
未収還付法人税等	385,561	7,353
繰延税金資産	4,071	2,227
その他	121,106	200,842
貸倒引当金	△6,233	△2,227
流動資産合計	4,078,780	4,130,761
固定資産		
有形固定資産	992,208	212,330
無形固定資産	665,688	968,227
投資その他の資産		
投資有価証券	659,235	649,929
関係会社株式	521,635	411,802
長期貸付金	773,839	801,715
繰延税金資産	7,132	6,655
その他	117,600	116,095
貸倒引当金	△808,187	△836,134
投資その他の資産合計	1,271,256	1,150,063
固定資産合計	2,929,153	2,330,621
資産合計	7,007,933	6,461,383
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	203,127	178,534
短期借入金	144,647	—
1年内返済予定の長期借入金	6,492	6,492
未払費用	333,812	536,160
未払法人税等	72,255	50,432
賞与引当金	1,500	1,900
その他	445,904	606,612
流動負債合計	1,207,738	1,380,131
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	398,850
長期借入金	42,819	39,573
繰延税金負債	23,543	35,269
退職給付引当金	12,115	9,950
負ののれん	265	—
資産除去債務	8,831	8,908
その他	47,698	572
固定負債合計	135,273	493,123
負債合計	1,343,012	1,873,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	236,772	236,772
資本剰余金	6,598,336	6,472,505
利益剰余金	△947,386	△1,276,199
自己株式	△1,035,442	△1,613,164
株主資本合計	4,852,279	3,819,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,291	63,632
為替換算調整勘定	△55,849	△45,198
その他の包括利益累計額合計	△7,558	18,434
新株予約権	75,100	1,748
少数株主持分	745,099	748,033
純資産合計	5,664,920	4,588,128
負債純資産合計	7,007,933	6,461,383



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,862,477	3,101,545
売上原価	2,355,887	2,295,242
売上総利益	1,506,589	806,303
販売費及び一般管理費	1,301,650	1,125,305
営業利益又は営業損失(△)	204,939	△319,001
営業外収益		
受取利息	10,352	5,025
受取配当金	798	3,108
為替差益	3,496	8,015
負ののれん償却額	18,040	265
受取補償金	9,893	17,587
その他	25,449	7,347
営業外収益合計	68,031	41,350
営業外費用		
支払利息	4,528	4,255
持分法による投資損失	83,344	42,450
その他	1,713	13,862
営業外費用合計	89,585	60,569
経常利益又は経常損失(△)	183,385	△338,221
特別利益		
固定資産売却益	—	83,695
投資有価証券売却益	—	33,674
関係会社株式売却益	—	36,737
新株予約権戻入益	—	75,100
持分変動利益	2,189	1,415
特別利益合計	2,189	230,622
特別損失		
固定資産除却損	1,129	569
減損損失	139,152	187,176
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,207	—
その他	744	263
特別損失合計	147,234	188,009
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	38,339	△295,608
法人税、住民税及び事業税	70,217	27,950
法人税等調整額	△2,196	2,321
法人税等合計	68,021	30,271
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△29,681	△325,879
少数株主利益	50,260	2,933
四半期純損失(△)	△79,942	△328,813

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△29,681	△325,879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,023	21,174
為替換算調整勘定	△82	10,651
持分法適用会社に対する持分相当額	1,582	△5,833
その他の包括利益合計	29,523	25,993
四半期包括利益	△157	△299,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△50,041	△302,820
少数株主に係る四半期包括利益	49,883	2,933

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	38,339	△295,608
減価償却費	214,799	194,136
減損損失	139,152	187,176
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,207	—
長期前払費用償却額	22,911	2,017
のれん償却額	△16,092	11,233
持分法による投資損益(△は益)	83,344	42,450
貸倒引当金の増減額(△は減少)	352	23,940
受取利息及び受取配当金	△11,151	△8,133
支払利息	4,528	4,255
持分変動損益(△は益)	△2,189	△1,415
為替差損益(△は益)	△1,670	△27,876
固定資産売却損益(△は益)	—	△83,695
固定資産除却損	1,129	569
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△33,674
投資有価証券評価損益(△は益)	744	263
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△36,737
新株予約権戻入益	—	△75,100
売上債権の増減額(△は増加)	△100,753	32,732
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,752	△511
仕入債務の増減額(△は減少)	64,795	△24,592
その他	56,251	77,975
小計	495,947	△10,592
利息及び配当金の受取額	8,471	3,617
利息の支払額	△4,528	△6,513
法人税等の還付額	15,412	378,207
法人税等の支払額	△12,624	△49,772
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>502,679</b>	<b>314,947</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,000	△3,000
定期預金の払戻による収入	1,200	—
有形固定資産の取得による支出	△48,560	△68,643
有形固定資産の売却による収入	—	891,146
無形固定資産の取得による支出	△301,166	△356,514
投資有価証券の売却による収入	—	10,882
関係会社株式の取得による支出	△8,043	△54,088
関係会社株式の売却による収入	—	40,909
長期前払費用の取得による支出	△65,689	—
貸付けによる支出	△9,000	—
貸付金の回収による収入	2,800	—
その他	—	28,608
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△438,458</b>	<b>489,301</b>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	60,000	△144,647
長期借入れによる収入	80,000	—
長期借入金の返済による支出	△106,037	△3,246
社債の発行による収入	—	398,850
社債の償還による支出	△7,150	—
自己株式の取得による支出	—	△577,721
配当金の支払額	△125,633	△125,831
新株予約権の発行による収入	—	1,748
少数株主からの払込みによる収入	1,140	1,415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,680	△449,433
現金及び現金同等物に係る換算差額	△938	22,695
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△34,397	377,511
現金及び現金同等物の期首残高	2,501,297	2,474,608
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,466,900	2,852,119

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)	調整額 (千円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注2)
	オンライン ゲーム (千円)	I Tサービス (千円)	その他 (千円)			
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,456,473	565,484	28,956	3,050,914	811,562	3,862,477
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	14,007	46,954	—	60,961	△60,961	—
計	2,470,481	612,438	28,956	3,111,876	750,601	3,862,477
セグメント利益	8,781	34,482	11,180	54,444	150,494	204,939

- (注) 1. セグメント利益の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用の金額及び前連結会計年度にて計上していたゲーム開発事業のセグメント利益153,673千円が含まれております。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オンラインゲーム事業」セグメントにおいて、想定していた収益が見込めないため、一部のソフトウェアについて、その帳簿価額を全額減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は、32,496千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)	調整額 (千円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注2)
	オンライン ゲーム (千円)	I Tサービス (千円)	その他 (千円)			
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,596,061	498,176	7,307	3,101,545	—	3,101,545
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	27,139	56,167	—	83,306	△83,306	—
計	2,623,200	554,343	7,307	3,184,851	△83,306	3,101,545
セグメント利益 又は損失(△)	△334,475	39,920	△23,155	△317,711	△1,290	△319,001

- (注) 1. セグメント利益の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用の金額であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は、以下のとおりです。

当第2四半期連結累計期間において、連結子会社であるアエリアエステートの保有する不動産を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ「その他」セグメントの資産が807,451千円減少しております。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間より第1四半期連結会計期間にアエリアエステートの事業運営上重要な資産を売却したことによりその重要性が低くなった為、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「不動産賃貸事業」から「その他事業」に変更しております。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オンラインゲーム事業」セグメントにおいて、想定していた収益が見込めないため、一部のソフトウェアについて、その帳簿価額を全額減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は、187,176千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結累計期間において、Aeria Games & Entertainment, Inc. の普通株式を取得したことよりのれんを認識しております。なお当該事象によるのれんの増加額は、39,729千円となっております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成23年12月2日開催の取締役会における自己株式の取得決議に基づき、また平成24年6月15日開催の取締役会における決議に基づき自己株式の取得を行いました。

この自己株式の取得により、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,613,164千円となりました。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。